

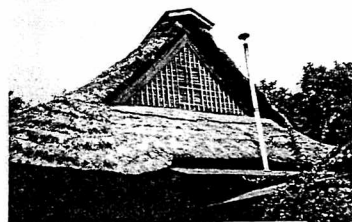
三子種石硯石ト唱アル大石ニ類及山頂ニ
 塚名英ハ礫谷村ト出スト出ス
 東南ノ方ニ難林町七段ハ中程ニ竹林段
 あり、各給ノ地頭入會ノ持ナリ。
 東方ニアリ。水吉塚志津知ト唱ル爲ニ塚上
 登リ来リ。附

[illegible]

治康一六五之月、號乎奉新十族之加名、草創以歸
 儒化、心志未定、雖有異族、決之志已、然族類之上
 智、實中、殊而不、之、同、日、被、之、及、族、之、上
 類、如、事、見、情、事、也、達、山、今、得、此、公、師、受、下、山、罷
 其、事、今、執、レ、アル、也、正、レ、禮、ヲ、得、之、當、寺
 古跡ノ殘レル様ヲ以テ考レバ即コノ寺ノ事
 ナルベシ、今長谷寺ニカタル貞治四年ノ古鐘



富士系甲屋根（山梨県精進湖畔『滅びゆく民家』）



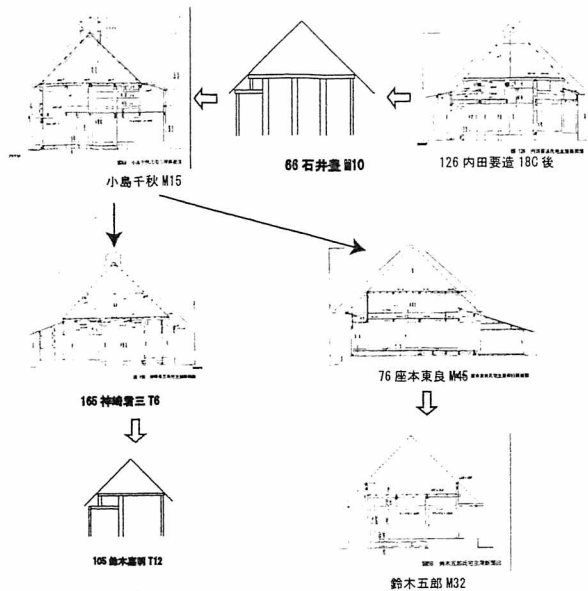
入母屋極大破風（津久井郡藤野町
1967『日本民家の研究』）



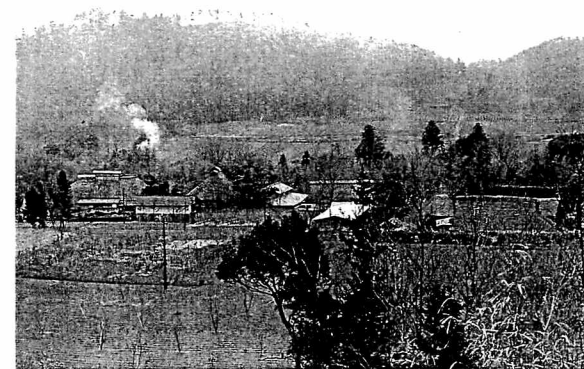
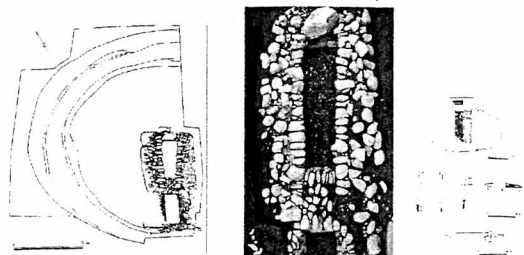
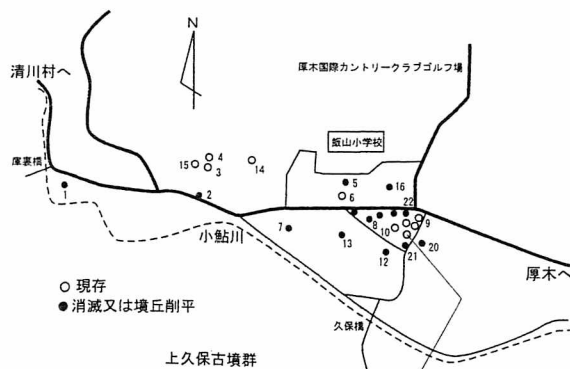
甲州ヤグラ造（石和町 1951『日本民家の研究』）



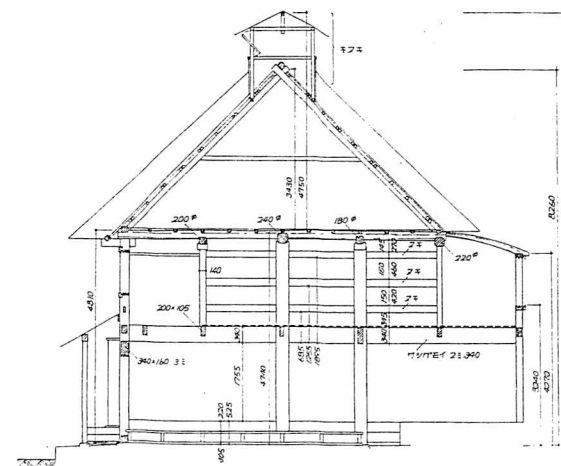
赤城型の民家（前橋市 1967『日本民家の研究』）



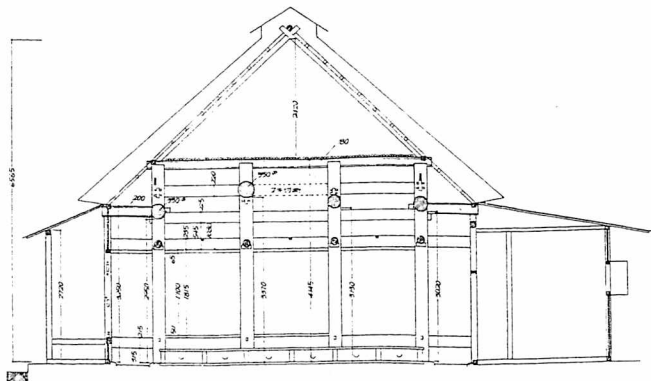
養蚕民家の変遷



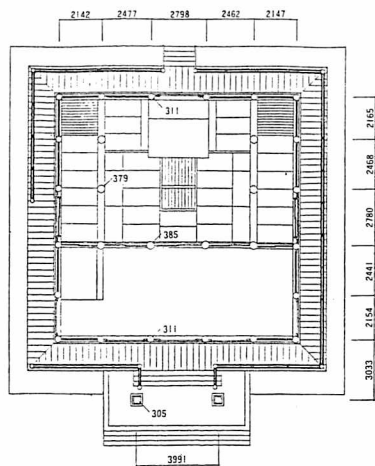
飯盛山付近（昭和 40 年<1965>『厚木市の昭和史』）



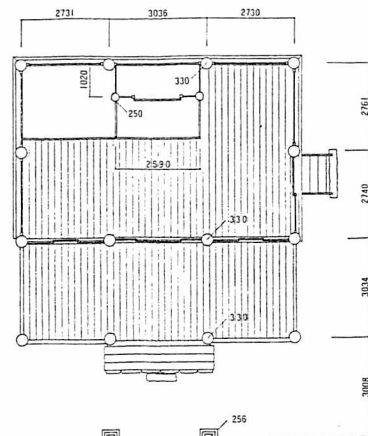
小島千秋氏宅主屋断面図（『厚木の民家』3）



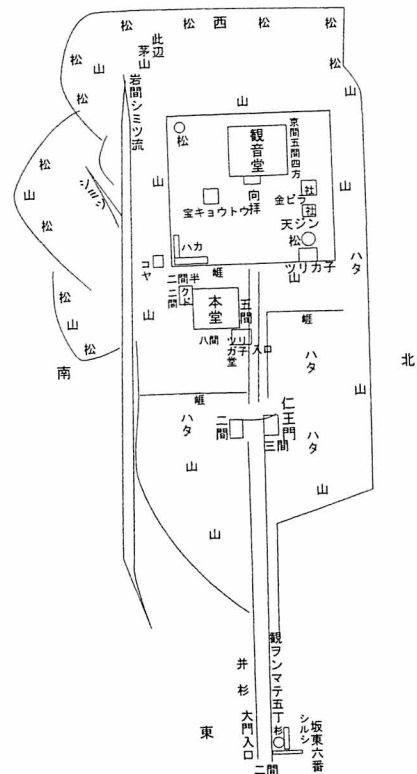
小島正一氏宅主屋断面図（『厚木の民家』2）



観音堂平面図 (『厚木の社寺建築』)



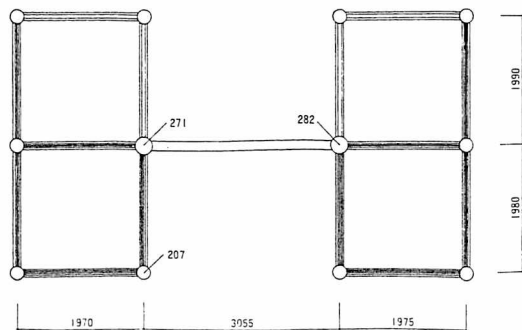
大師堂平面図 (『厚木の社寺建築』)



明治2年(1869)長谷寺境内絵図
(『厚本市史』近世資料編(1)社寺)



飯山光福寺西の家並み (昭和37年<1962>『厚本市の昭和史』)

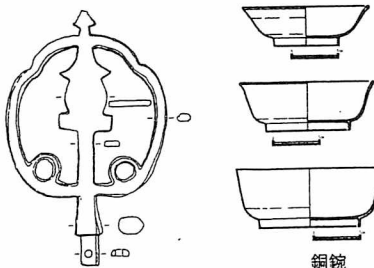


飯山観音山門平面図 (『厚木の社寺建築』)

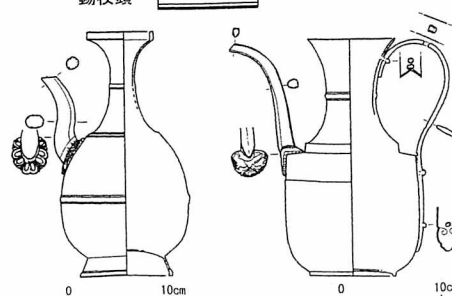
安達藤九郎盛長墓 五輪ノ塔ナリ。刻字アリ。寺
傳ニ法名盛長院三空道興大居士ト號ス。治
養ノ頃盛長當リニ未リ。靈地ナルヲ感シ卒
後其遺骨ヲ送リテ葬スト云。此ノ田村アリ。空
大師堂 空海三十四歳ノ時自作ノ像長一尺
シ置。
銀葉
錫杖一握
銅鉢一口
唐銅水鏡二口 以上三品ハ弘法
阿闍陀堂 丈六ノ像ヲ置。又弘法作ノ彌陀
ノ一尺十餘ト安ス。古ノ本尊ナリ。
大師堂 空海三十四歳ノ時自作ノ像長一尺
シ置。
錫杖一握
銅鉢一口
唐銅水鏡二口 以上三品ハ弘法
阿闍陀堂 丈六ノ像ヲ置。又弘法作ノ彌陀
ノ一尺十餘ト安ス。古ノ本尊ナリ。
大師堂 空海三十四歳ノ時自作ノ像長一尺
シ置。



金剛寺出土瓦 (『厚本市史』中世資料編)

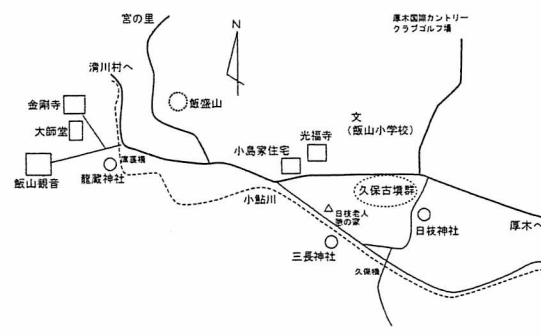


銅鏡

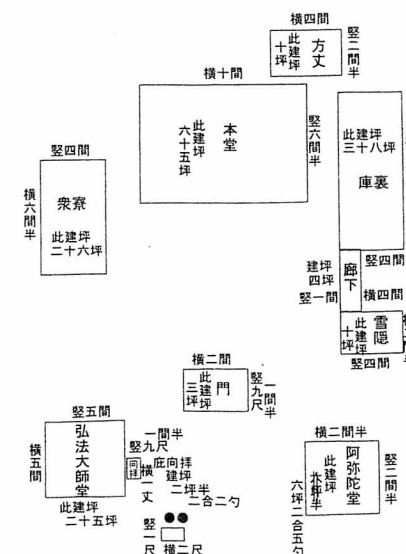


布薩型水瓶

信貴山型水瓶



史跡めぐりコース略図



寛政2年(1790)9月 金剛寺寺中坪数諸堂絵図
(『厚本市史』近世資料編(1)社寺)